



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年1月30日

上場取引所 東

上場会社名 富士古河E&C株式会社

コード番号 1775

URL <https://www.ffec.co.jp>

代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 梶井 丈一郎

問合せ先責任者(役職名) 取締役経営企画本部長 (氏名) 小田 茂夫 (TEL) 044-548-4500

四半期報告書提出予定日 平成30年2月13日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日~平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	50,365	△2.5	1,502	△36.0	1,498	△36.7	870	△45.9
29年3月期第3四半期	51,650	8.6	2,347	57.8	2,365	55.9	1,609	76.4

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 1,132百万円(△21.1%) 29年3月期第3四半期 1,436百万円(57.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	19.36	—
29年3月期第3四半期	35.79	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	46,963	18,047	36.7
29年3月期	47,296	17,475	35.4

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 17,229百万円 29年3月期 16,750百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
30年3月期	—	0.00	—		
30年3月期(予想)				12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日~平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	80,000	1.9	4,300	△7.9	4,200	△10.5	2,700	△9.1	60.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	45,132,809株	29年3月期	45,132,809株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	163,353株	29年3月期	160,768株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	44,971,093株	29年3月期3Q	44,974,103株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、企業収益や雇用・所得環境が改善傾向にあるなど、緩やかな回復が続きました。一方で、米国やEU諸国などの不安定な政治情勢や、アジア地域などにおける地政学的リスクの高まりなど、先行きは依然として不透明な状況で推移しました。

当社グループの属する設備工事業界におきましては、公共投資及び民間設備投資ともに堅調に推移しましたが、熾烈な受注価格競争など引き続き厳しい環境で推移しました。

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、受注高593億円（前年同期比4.2%増）、売上高503億円（前年同期比2.5%減）となりました。利益面では、熾烈な受注価格競争の影響や売上高の減少などにより、営業利益15億2百万円（前年同期比36.0%減）、経常利益14億98百万円（前年同期比36.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益8億70百万円（前年同期比45.9%減）となりました。

セグメント別の状況につきましては、次のとおりであります。

[プラント事業]

当セグメントにおいては、社会インフラ工事、産業システム工事、並びに太陽光以外の発電設備工事を行っており、受注高は160億円（前年同期比4.1%減）、売上高は130億円（前年同期比7.4%減）、営業利益は10億81百万円（前年同期比3.4%増）となりました。

受注高、売上高は社会インフラ工事及び発電設備工事の減少により前年同期を下回りました。営業損益は産業システム工事の工事採算の改善により前年同期を上回りました。

[空調設備事業]

当セグメントにおいては、産業プロセス空調設備工事、一般空調・衛生設備工事を行っており、受注高は169億円（前年同期比8.6%増）、売上高は152億円（前年同期比12.1%増）、営業利益は5億85百万円（前年同期比30.7%減）となりました。

受注高は一般空調・衛生設備工事の増加により前年同期を上回りました。売上高は産業プロセス空調設備工事、一般空調・衛生設備工事ともに好調に推移したことから前年同期を上回りました。営業損益は前期に高採算案件があったことから前年同期を下回りました。

[電設・建築事業]

当セグメントにおいては、電気設備工事、建築・土木工事、並びに太陽光発電設備工事を行っており、受注高は168億円（前年同期比25.7%増）、売上高は120億円（前年同期比23.0%減）、営業利益は5億77百万円（前年同期比70.0%減）となりました。

受注高は電気設備工事の増加により前年同期を上回りました。売上高は前期に電気設備工事の大型案件があったことに加え、太陽光発電設備工事の工事量の減少により前年同期を下回りました。営業損益は売上高の減少に加え、前期に高採算案件があったことから前年同期を下回りました。

[電力・情報流通事業]

当セグメントにおいては、電力送電工事、情報通信工事を行っており、受注高は36億円（前年同期比10.8%減）、売上高は39億円（前年同期比32.7%増）、営業利益は18百万円（前年同期比63.8%減）となりました。

受注高は電力送電工事の減少により前年同期を下回りました。売上高は情報通信工事の工事量の増加により前年同期を上回りました。営業損益は電力送電工事の採算性低下により前年同期を下回りました。

[海外事業]

当セグメントにおいては、海外における設備工事を行っており、受注高は46億円（前年同期比18.8%減）、売上高は49億円（前年同期比32.4%増）、営業利益は3億7百万円（前年同期は1億98百万円の営業損失）となりました。

受注高は前期にカンボジアの大型案件があったことなどから前年同期を下回りました。売上高、営業損益は各国ともに好調に推移したことから前年同期を上回りました。

[その他]

当セグメントにおいては、物品販売及び補修・修理等のサービス事業を行っており、受注高は12億円（前年同期比14.7%減）、売上高は9億円（前年同期比32.8%減）、営業利益は2億13百万円（前年同期比19.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ3億円減少し、469億円となりました。主な要因は預け金の減少（21億円）、受取手形・完成工事未収入金等の減少（19億円）、未成工事支出金の増加（27億円）、有形固定資産の増加（4億円）、関係会社株式の増加（1億円）であります。

負債は、前連結会計年度末に比べ9億円減少し、289億円となりました。主な要因は支払手形・工事未払金等の減少（16億円）、未払法人税等の減少（6億円）、退職給付に係る負債の減少（4億円）、未成工事受入金の増加（20億円）であります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ5億円増加し、180億円となりました。主な要因は親会社株主に帰属する四半期純利益の計上（8億円）、配当金の支払（5億円）であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期通期の連結業績予想につきましては、平成29年4月26日公表の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	4,062	4,177
受取手形・完成工事未収入金等	30,786	28,830
未成工事支出金	2,333	5,101
材料貯蔵品	185	166
預け金	2,557	383
その他	2,052	2,388
貸倒引当金	△214	△189
流動資産合計	41,763	40,858
固定資産		
有形固定資産	2,263	2,695
無形固定資産		
その他	871	775
無形固定資産合計	871	775
投資その他の資産		
その他	2,587	2,822
貸倒引当金	△188	△188
投資その他の資産合計	2,398	2,633
固定資産合計	5,532	6,104
資産合計	47,296	46,963
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	18,562	16,883
短期借入金	25	107
未払法人税等	1,196	530
未成工事受入金	1,569	3,636
完成工事補償引当金	188	148
工事損失引当金	444	305
その他	2,977	2,199
流動負債合計	24,965	23,810
固定負債		
退職給付に係る負債	3,610	3,159
その他	1,244	1,946
固定負債合計	4,854	5,105
負債合計	29,820	28,916

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,970	1,970
資本剰余金	6,703	6,703
利益剰余金	9,006	9,337
自己株式	△27	△28
株主資本合計	17,652	17,982
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	142	210
為替換算調整勘定	△83	△81
退職給付に係る調整累計額	△961	△881
その他の包括利益累計額合計	△901	△753
非支配株主持分	724	817
純資産合計	17,475	18,047
負債純資産合計	47,296	46,963

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	51,650	50,365
売上原価	43,928	43,666
売上総利益	7,722	6,698
販売費及び一般管理費	5,375	5,196
営業利益	2,347	1,502
営業外収益		
受取利息	15	7
受取配当金	11	11
保険解約返戻金	10	5
投資有価証券売却益	12	-
固定資産売却益	-	14
その他	17	12
営業外収益合計	66	51
営業外費用		
支払利息	22	38
コミットメントフィー	6	5
為替差損	13	7
その他	6	3
営業外費用合計	47	55
経常利益	2,365	1,498
税金等調整前四半期純利益	2,365	1,498
法人税等合計	784	533
四半期純利益	1,580	964
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△28	93
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,609	870

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	1,580	964
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	57	67
為替換算調整勘定	△269	21
退職給付に係る調整額	67	79
その他の包括利益合計	△144	168
四半期包括利益	1,436	1,132
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,559	1,019
非支配株主に係る四半期包括利益	△122	113

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	プラント 事業	空調設備 事業	電設・建築 事業	電力・ 情報流通 事業	海外事業	計				
売上高										
外部顧客への売上高	14,103	13,629	15,677	2,999	3,772	50,183	1,467	51,650	—	51,650
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	—	—	—	—	0	7	7	△7	—
計	14,103	13,629	15,677	2,999	3,772	50,183	1,474	51,658	△7	51,650
セグメント 利益又は損失 (△)	1,045	845	1,926	51	△198	3,669	265	3,935	△1,588	2,347

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物品販売及び補修・修理等のサービス部門を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失 (△) の調整額△1,588百万円は、主に全社共通部門にかかる費用であります。

3. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	プラント 事業	空調設備 事業	電設・建築 事業	電力・ 情報流通 事業	海外事業	計				
売上高										
外部顧客への売上高	13,066	15,272	12,065	3,979	4,995	49,379	985	50,365	—	50,365
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3	—	—	—	—	3	1	4	△4	—
計	13,069	15,272	12,065	3,979	4,995	49,382	987	50,370	△4	50,365
セグメント 利益又は損失 (△)	1,081	585	577	18	307	2,570	213	2,784	△1,282	1,502

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物品販売及び補修・修理等のサービス部門を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失 (△) の調整額△1,282百万円は、主に全社共通部門にかかる費用であります。

3. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 補足情報

(セグメント別受注高・売上高・営業損益・受注残高)

区分			前第3四半期 連結累計期間		当第3四半期 連結累計期間		前年同期 増減		
			金額 (百万円)	※ 構成比・ 利益率 (%)	金額 (百万円)	※ 構成比・ 利益率 (%)	金額 (百万円)		
受注高	報告セグメント	プラント事業	16,760	29.5	16,070	27.1	△689		
		空調設備事業	15,608	27.4	16,957	28.6	1,348		
		電設・建築事業	13,400	23.5	16,838	28.4	3,438		
		電力・情報流通事業	4,060	7.1	3,621	6.1	△439		
		海外事業	5,703	10.0	4,628	7.8	△1,075		
		小計	55,533	97.5	58,116	98.0	2,583		
	その他	1,413	2.5	1,206	2.0	△207			
計			56,947	100.0	59,323	100.0	2,375		
売上高・ 営業損益	報告セグメント	プラント事業	売上高	14,103	27.3	13,066	25.9	△1,037	
			営業損益	1,045	(7.4)	1,081	(8.3)	35	
		空調設備事業	売上高	13,629	26.4	15,272	30.3	1,643	
			営業損益	845	(6.2)	585	(3.8)	△259	
		電設・建築事業	売上高	15,677	30.4	12,065	24.0	△3,612	
			営業損益	1,926	(12.3)	577	(4.8)	△1,348	
		電力・情報流通 事業	売上高	2,999	5.8	3,979	7.9	979	
			営業損益	51	(1.7)	18	(0.5)	△32	
		海外事業	売上高	3,772	7.3	4,995	9.9	1,223	
			営業損益	△198	(—)	307	(6.2)	506	
		小計	売上高	50,183	97.2	49,379	98.0	△803	
			営業損益	3,669	(7.3)	2,570	(5.2)	△1,098	
		その他		売上高	1,467	2.8	985	2.0	△481
				営業損益	265	(18.1)	213	(21.7)	△51
	調整額		売上高	—	—	—	—	—	
			営業損益	△1,588	(—)	△1,282	(—)	305	
計		売上高	51,650	100.0	50,365	100.0	△1,285		
		営業損益	2,347	(4.5)	1,502	(3.0)	△845		
受注残高	報告セグメント	プラント事業	16,239	32.3	17,784	31.9	1,545		
		空調設備事業	11,935	23.8	13,313	23.9	1,378		
		電設・建築事業	11,866	23.6	15,129	27.2	3,262		
		電力・情報流通事業	4,395	8.7	3,992	7.2	△403		
		海外事業	5,542	11.0	5,108	9.2	△433		
		小計	49,979	99.4	55,328	99.3	5,349		
	その他	304	0.6	395	0.7	90			
計			50,283	100.0	55,723	100.0	5,439		

※1. 受注高・売上高・受注残高については構成比を表示しております。

※2. 営業損益は利益率を括弧で表示しております。